

福島県 看護連盟だより

F U K U S H I M A

第23号

平成24年6月発行

発行所／福島県看護連盟 郡山市本町1丁目19番8号 生天目ビル1階 TEL (024) 973-8819 発行責任者 笹原和子

石田まさひろを
国政に



第23回 参議院議員選挙候補予定者

CONTENTS

- 平成24年度通常総会プログラム P2
- 平成24年度活動計画(案) P3
- 全国ポリナビワークショップin福島開催 P4
- 獲得するぞ14,000票 P5
- たかがい恵美子議員活動報告 P5
- 石田まさひろホップ報告 P6~P7
- なるほど看護連盟・編集後記 P8



平成24年度福島県看護連盟通常総会開催!

会員の皆様、ぜひご出席下さい。

プログラム

期日 平成24年6月30日（土） 場所 福島県看護会館みらいホール

13：30 開会・挨拶

14：10 経過報告

平成23年度会議・活動・会計等報告

14：25 審議事項

第1号議案 平成24年度スローガン（案）

第2号議案 平成24年度活動計画（案）

第3号議案 平成24年度収支予算（案）

第4号議案 規約改正（案）

第5号議案 第23回参議院選挙対策（案）

第6号議案 平成25年度総会開催地について（案）

第7号議案 役員選出

15：25 閉会

15：30 特別講演

テーマ 「福島の復興に向けての取り組み」

講師 衆議院議員 あべ 俊子氏

16：10 閉会

特別講演にあべ俊子衆議院議員をお迎えして、福島の復興に向けてお話をいただきます。

あべ俊子議員 プロフィール



あべ俊子
衆議院議員

あべ俊子議員について…衆議院議員、岡山3区、当選2区

*政治を目指した理由は

「制度を変える」ためです。体制を「批判する」だけなら、あまり多くのことは変わりません。体制を整備する側に立とうと思いました。気がついた自分が行動することが重要だと思います。（あべ俊子ホームページより）

*現在取り組んでいる政策課題は

近年急増し、児童虐待や家庭内暴力（DV）の原因のひとつと言われている酒害に対する啓発・予防を目的とした「アルコール問題対策基本法（仮称）」の制定、医療事故の再発防止をすすめるため、「医療事故調査委員会の設置」に関する法整備、7年越しで取り組んでいる、終末期において患者の意思を尊重した医療を提供するための報整備「尊厳死法（仮称）」など（あべ俊子国政ニュースNo.59より）



平成24年度 活動計画 (案)

【重点目標】

- I 確かな政策実現力を持つ
- II 強力な集票力を持つ
- III 多くの人材提供力を持つ

【活動方針】

I 政治力の強化

①第23回参議院議員選挙に向けた活動を行う

・福島県獲得目標 **14,000票** (協会員数11,396名 連盟員数6,755名)

②ホップ・ステップ実施

・ ホップ	県北・相馬地区	平成24年 5月18日(金)
	県中地区	平成24年 5月19日(土)
	県北地区	平成24年 8月31日(金) 午前中
・ ステップ	会津地区	平成24年 9月 1日(土)
	県中地区	平成24年10月17日(水)
	県南地区	平成25年 2月27日(水)
	いわき地区	平成25年 2月28日(木)

③政策推進集会実施

期 日 8月31日(金) 14:30~16:00

場 所 ホテルプリシード郡山

II 組織の強化・拡大

①リーダーの選挙知識を深め、安全な実践力を強化する

・本部、県合同主催 (第2回リーダーセミナーの開催)

期 日 9月13日(木)

場 所 郡山市労働福祉会館

・看護管理者・教育者セミナーの開催

期 日 11月26日(月)

場 所 未定

②若手会員の育成

・「全国ポリナビワークショップin福島」の開催

期 間 10月17日(水)

場 所 郡山ビューホテル

③学生会員の獲得と育成

・アンフィニ等の情報提供

・青年部主催のポリナビワークショップに参加の呼びかけ

④継続的な研修受講により連盟活動への理解を深める

・基礎研修、統基礎研修の開催

・新人支部長研修 4月20日(金) 郡山市労働福祉会館

・男性看護師研修会 9月24日(月) 未定

・若手会員、一般会員、O B懇親会等、各地区で開催



ポリナビワークショップin福島開催!

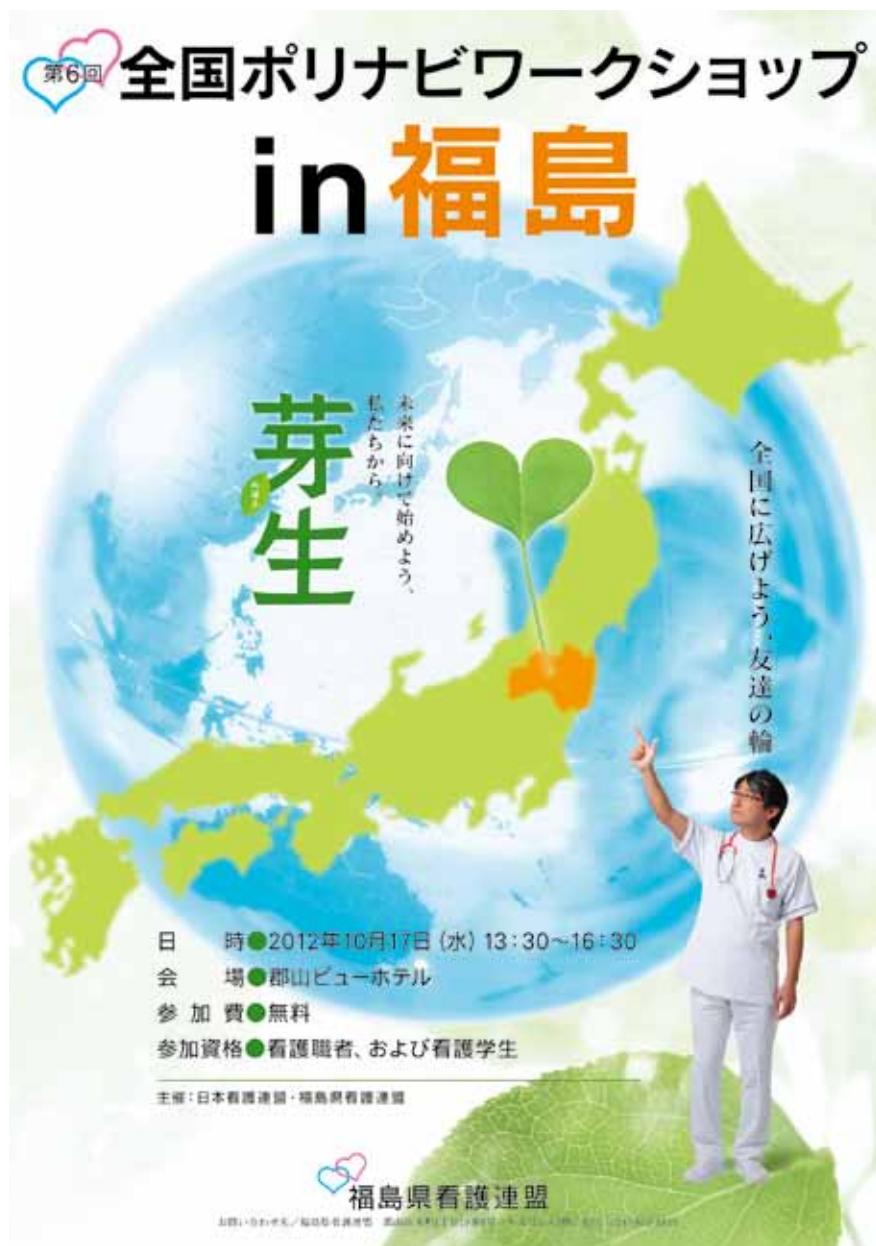
2012年10月17日郡山市で若手看護師の全国の集いが開催されます。みなさんのご参加お待ちしています。

福島県看護連盟青年部は全国に先駆け5年前に発足し現在2期目が活動しています。県青年部メンバーは10名で構成され、ポリナビの企画運営や何故“看護と政治”が結びつき看護現場に生かされているのかを伝える役割を持っています。政治と言う言葉を聞くと、“難しいから”とか“なんで看護と政治が関係あるの”と一歩引いてしまいがちです。実際私も青年部として活動するまでは感じていましたが、看護連盟として活動することにより、“看護”をまた違った方面から見ることができ徐々に楽しくなってきました。

また青年部は仲間作りを大切にしています。支部青年部メンバーやポリナビに参加してくれたメンバーなどと看護の悩みを相談したり、看護以外の話をしたりと良き仲間が作れる場の1つとなります。

そして今回、仲間作りの場の1つになる全国ポリナビが10月17日に福島県郡山市で開催されることが決定しました。福島県内だけでなく全国各地から看護職が集り交流する良い機会になりますので是非参加してみてください。

青年部委員長 佐久間公司



会長挨拶

「獲得するぞ 14,000票」ふくしま

石田まさひろと看護と介護のよりよい未来を創るために

福島県看護連盟 会長 笹原和子



会員の皆様には、日ごろより看護連盟活動に多くのご支援をいただき感謝申し上げます。昨年の東日本大震災・福島原発により厳しい環境が続き、いまだに復旧復興の進展が見られない状況の中で頑張っておられると思います。全国の看護連盟の皆様には、温かいメッセージや沢山のご支援をいただき感謝申し上げます。それに看護連盟組織の絆を改めて実感いたしました。

振り返ってみると、震災直後の大変厳しい中で、放射能被害等で孤立していた被災地の救済にいち早く手を差し伸べていただいた前日本看護連盟幹事長の石田まさひろ氏の行動は、非常にうれしく今も忘れず感謝の念でいっぱいです。その後も福島県に足を運んでくださいまして、石田まさひろ氏に対する信頼度はとても高いものがあります。

今回、その石田まさひろ氏が第23回参議院議員選挙候補予定者に推薦されました。既に全国目標数が提示され、達成するために活動しているところです。福島県の各支部より提出された目標数は、「14,000票」です。必ず獲得しなければならないと気を引き締めて取り組んでいます。

なにぶんにも看護連盟創立以来、初めて男性看護師の出馬です。男性看護師が増加の傾向にある今日、政界における男性看護職の存在は大きな意義があると思われます。是非当選させなければならないという声が多く聞こえてきます。これから社会保障を担う看護界のために是非大きな力になっていただきたいと思います。

支援していただいた多くの仲間に、私達の底力を發揮し元気な姿を見せて、恩返しにしたいと考えています。

会員1人ひとりが熱伝導となり石田まさひろ氏を応援し、未来に向かって大きな成果(聖火)となるように一丸となって頑張っていきましょう。積み上げ式目標は、第1回目標値をさらに超えるよう積み上げて、着実に達成できるような活動をしていきますので、みなさんのご協力よろしくお願ひいたします。

看護と介護のよりよい未来を創るために、私たちは自ら積極的に行動していきましょう。

こんにちは、たかがい恵美子です。



予算委員会

福島県看護連盟のみなさま、こんにちは。高階恵美子です。

今国会は、社会保障と税の一体改革など、国家の根幹に係る案件を審議する重要な場であるはずですが、具体策が示されない中身のない空論が繰り返され、成果の出せない政府に対する不全感が高まるばかりです。

何よりも国民の暮らしを守るという観点から、今後どのような社会保障制度を構築していくべきか真剣に向き合っていかなければならない課題と受け止めていますが、政府は実態把握すら疎かまま拙速に結論を得ようとしている感じています。私は、これまで国会の代表質問

や委員会審議を通じて、現実の状況をしっかりと吟味し、人口減少が進みゆくわが国をどのように維持していくのか、どのような社会保障制度を構築していくのかを見定めながら、今の段階から方針を定めておく必要があることを訴えてまいりました。また、社会保障の維持のためにはその扱い手の確保と支援策も考慮されなければなりません。

こういう時こそ地に足の着いた活動を心がけていかなければならないと、改めて気を引き締めています。私たち看護職は、専門職として、看護の目と耳で社会の様々な課題を見つけ出し、それを解決していくために、実践に根差した理論に基づくしっかりとした政策提言を行って参りましょう。社会保障の実現者である看護職の一人一人の気づきの声とアイデアが今後のわが国の安全・安心な暮らしをともす灯りとなると信じています。皆様と力を合わせ、私は国政の場で灯りをともす役割を務めて参ります。



厚生労働委質問

参議院議員 たかがい恵美子

獲得するぞ
14,000票!!

ホップ

石田まさひろさん施設訪問



石田まさひろさんの 主な経歴

- ・1967(昭和42)年、奈良県大和郡山市生まれ 現在45歳
- ・兵庫県の甲陽学院高等学校卒業
- ・東京大学医学部保健学科卒業
- ・看護師として聖路加国際病院、東京武蔵野病院で勤務
- ・衆議院公設秘書を経験
- ・日本看護協会では政策企画室長などを務める
- ・日本看護連盟では幹事長などを務める

1日目 5/18(金) 7:30 ホテル出発

8:15 北福島医療センター



「看護界の未来のために力を発揮するぞ」
😊

9:00 プライムケア桃花林



「介護問題にも取り組みます」入所の方々と
固い握手を交わす石田まさひろさん 😊😊

9:30 梁川病院



我々の希望の光
石田まさひろさんへの心強い応援 🎉😊

11:40 南東北福島病院



石田さんの話に真剣に耳を傾けるスタッフ
😊

11:00 福島第一病院



スタッフに声をかけて真剣に情報を得る
石田さん 😊

10:10 公立藤田総合病院



石田まさひろさんの政策に感動
スクラム組んで応援するぞ 😊

12:05 セカンドハウス「こらんしょ」



同姓同名の入居者との出会いに固い握手
「会いたかった!」😊

12:20 あづま脳神経外科病院



石田さんの熱い思いに感動
私達応援の輪を広げます 😊😊👉

12:35 しのぶ病院



より良い看護が実践されるようにと熱い
思いを語る 😊

15:15 大町病院



震災後の状況を熱心に…。
支援体制の充実を 😊

15:00 小野田病院



石田まさひろさんのお話を聞いて安心し
ました! 私がんばります 😊

13:25 済生会川俣病院



院長・事務長・看護部長
石田さんの政策実現に期待をよせる 😊

獲得するぞ
14,000票!!

15:40 南相馬市立総合病院



「OP室の体制の見直しが必要ですね。大事な事ですよ」と😊

16:40 公立相馬総合病院



「震災直後に訪問いただきありがとうございます。今後は私たちが応援します」😊

16:50 相馬中央病院



石田まさひろさんの訪問に喜びと感謝を😊

17:30 鹿島厚生病院



本日、最後の訪問。遅くまで待っていてくれた皆さん、熱心に耳をかたむけていただき感謝です。😊

2日目

5/19(土) 9:50
看護連盟出発

9:50 看護連盟



ホップ2日目体制を整えて事務所を出発
ガンパロー😊

10:00 坪井病院



真っ赤なバスタオルに託した熱伝導、郡山の各施設を石田さんとめぐります。😊

10:30 寿泉堂香久山病院



介護の分野に話は及び、介護問題に取り組む必要性を痛感😊

11:00 土屋病院



院長はじめ多くの皆様にお集まりいただきありがとうございます。😊

13:30 太田西ノ内病院



真赤なバスタオルを首にまいて「応援するぞ!」😊😊

13:00 今泉西病院



昼休みの訪問、現場の声を聞いていただく貴重な時間😊

11:30 寿泉堂総合病院



未来への熱い語らいしっかりキャッチ!
応援するよ。😊

14:20 総合南東北病院



現場の問題を深く受け止めて「実現に努力するよ」😊

15:00 星総合病院



みらいに向けて「石田さんの改革実現のために応援します」😊

16:00 支部長との懇親会



2日間の訪問で石田さんを応援する強い気持ちが固まりました。皆さん、結果を出しましょう。😊

なるほど看連 なるど護盟 Q&A シリーズ

第1回

やさしい選挙の知識

Q

皆さん政治活動と選挙活動についてご存知ですか

A

お答えしましょう
〈政治活動とは?〉

個人や団体の考える問題を共有して解決のために動くことです。
政治活動の一環として、後援会活動は認められています。
例えば、町内の人たちが町内の除染を市役所と連携して、どのように取り組むか、集まって話し合う場を設けることなども政治活動になります。

〈選挙活動とは?〉

候補者を当選させるため、選挙日の投票を依頼する活動のことです。したがって、**選挙公示日から投票日までの約17日間**の投票依頼活動を言います。

選挙運動の3要素

○○の選挙で○○に投票して下さい
○○の選挙で○○をよろしく

Q

では、皆さん後援会活動って 何ですか?

A

後援会活動は、選挙運動とは違います。

後援会活動とは、選挙に出ようとしている人や候補予定者を当選させるために、後援会をつくり、予定候補者を招いて話を聞くことです。
したがって、候補予定者の政治活動を支援するために、後援会を作り、友人、知人、顔見知りのご近所の方、職場の仲間に声をかけ後援会の輪を広げていく活動が大事です。

後援会活動で気を付けてほしいこと!

選挙運動の3要素を使ってはいけないことです。



福島県看護連盟のホームページもぜひご覧ください。

随時更新中です。

福島県看護連盟

検索

編集後記

先日、地域の健康フェスタで内臓脂肪検査を担当しました。健診やテレビ番組、雑誌などの特集の影響でしょうか。地域の方々の注目度は高く順番待ちが出るほどでした。自分自身の健康の問題に対し興味を持ち、より健康にと願う気持ちを持つ人が増えていることに驚きました。

さて私たち看護職は、看護職が抱えるさまざまな問題に対し興味を持ち、それを解決するために強い気持ちを持って活動をしているのでしょうか。ハイ、みなさんが知っている通り、その役割を果たしているのが看護連盟です。

ぜひ今年は、看護職の健康のために一人ひとり興味を持ち、来年につなげていきたいと考えます。みなさん、いっしょにワイルドに頑張りましょう。

広報委員メンバー

委員長 仲村 和子
(福島県立医科大学附属病院)

委員 本多 文子
(公立藤田総合病院)

委員 中村 輝旗
(総合南東北病院)

委員 国分美知子
(公立岩瀬病院)